

ファイナンシャル・プランニング (FP) 実務演習

教授 小原英隆

1. 研究内容

ファイナンシャル・プランナー (FP) 資格の学習範囲は、個人のライフプラン、マネープランの基礎を広く、総合的に学ぶには好適な教材です。小原ゼミは資格試験の合格ではなく、その広い内容を題材として活用して、FPの実務ノウハウを研究するゼミです。いわゆる試験合格対策は一切しません。ゼミでは、FPの実務を深く考えてゆくことが主眼なので、資格合格対策は原則として各自の自主的学習にゆだねられます。ゼミは大学教育の一貫なので、予備校と違って、受験合格テクニックの丸暗記をやるのではなく、実務の現場でどのようにFPの知識を生かすか、またなぜそうなるのかという論理を重視します。合格サポートは一切行ないませんが、本質的でより深く、真の実力がつくので多数の先輩方がFPに合格しています。また、どの業界でもビジネス・パーソンとして不可欠な、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を養います。つまり、FPの知識だけでなく、全業界への就職に不可欠な、発信力、グループワーク力、GD グループディスカッション力を養う総合力養成ゼミです。

2. ゼミの進め方

《2年次》

春学期では、初歩からFP・金融の基礎を密度の濃い高速学習で行います。秋学期から、将来の仕事へ向けて、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力を総合的・実践的に養うために、ゲーム式「本格ディベート」を行います。就活に備えて、明るく堂々と発言するという事に気楽に慣れてゆきます。「本格ディベート」とは、他のディスカッション（議論）のように漠然と円卓で意見を出すのではなく、合宿で即興のテーマでやるものでもなく、何ヶ月もグループワークで調査をして準備を作り込んで、一つのテーマについて、二手のチームに分かれて、賛成論、反対論、また質疑応答というように、スポーツのようにオフェンス・ディフェンスが決まっている知的ゲームです。勝ち負けよりも、敢えて対論によっていろいろな視角からテーマを考え、参加者全員の思考を深めるプロセス重視のものです。毎年、先輩たちからも好評を得ています。【対面ディベートは、万が一感染症の警戒レベルが一定以上になった場合、他のプログラムに変更される可能性があります。】合宿はなし。

《3年次》

就職に備えて金融に関するテーマでビブリオバトルやグループ自由研究を発表し、グループワーク力、プレゼンテーション能力を養います。希望者は日経ストックリーグや金融プロ端末の投資コンテスト(ブルームバーグ ESG 投資コンテスト)に出場します。合宿はなし。

《4年次》

さらに発展されたグループ研究を発表し、プレゼン能力・論理能力を養います。卒論・合宿はなし。

3. 教材

金融実務に特化したオリジナル教材を無料配布予定。基礎的なもので、決して難しくありません。

4. 成績評価の方法

まず、ゼミには全回出席が大前提の義務です。欠席が多い者には単位はつきません。理由は、静的な知識を習得すれば及第点の講義（「インプット」のみ）とは違って、ゼミとは、リアルタイムに参加してこそ意味があるような、「アウトプット」の発言をし、その場で脳を絞って考え、議論する「動的」な知の場であるからです。それが人間形成となり、就職につながるのです。成績は、発表当番の時の報告の質と、普段出席している時の予習ぶり、積極的発言の態度などを総合評価して決まります。

5. ゼミ入室試験（選考方法）

学生個人別面接、日本語の長文作文の筆記試験、Oh-o! Meiji 成績表と共通志望理由書の総合評価【一人一人の面接時間を十分とるため、予備選考として、予習不要の一般的テーマでの日本語の作文の筆記試験を行います。】（具体的には個別ガイダンスや同資料で説明します。）

6. その他・志願者へのメッセージなど 【詳しくは 明治小原ゼミ で検索してください】

経済学、金融の予備知識、FPの勉強の経験、数学、英語、パソコンデータ技術などは一切不要です。